



<本校のキャリア教育で育成を目指す資質・能力（基礎的・汎用的能力）>

進路の探索・選択にかかる基盤形成の時期			
	低学年	中学年	高学年
<b>人間関係形成・社会形成能力</b> 【かかわる力・うごく力】	友だちの考えを聞き、よいところを見付け、仲良く活動しようとする。	友だちの考えを聞き、いいところを取り入れたり、違いを認めたりして、進んで活動しようとする。	友だちの考えや立場を認め、目的に向かって高め合おうとする。
<b>自己理解・自己管理能力</b> 【みとおす力】	活動の内容が分かり、最後までやり通そうとする。	やるうと決めたことは責任を持って最後までやり遂げようとする。	自分の仕事や活動に責任や見通しを持って最後まで取り組もうとする。
<b>課題対応能力</b> 【いかす力】	知りたいことや興味のあることを進んで調べることができる。	いろいろな方法で調べ、自分の力で解決に向けて努力する。	多様な方法で情報を集め、見通しをもって主体的に、解決に向けて追究することができる。
<b>キャリアプランニング能力</b> 【みつめる力】	身近にいる人々の様子が分かる。	役割の大切さや活動の楽しさが分かる。	働くことの大切さややりがい、苦勞が分かる。

<関連する各教科等の内容・指導等：自己の生き方の考えを深める学習へとつなぐ>

学級活動（3）・特別活動	各教科等	道徳教育・道徳科	総合的な学習の時間
◇現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成 ◇社会参画意識の醸成や働くことの意義の理解 ◇主体的な学習態度の形成と学校図書館等の活用 ◆児童会活動 ◆学校行事 ◆クラブ活動	◇学ぶことと自己の将来や社会づくりとを関連付けた指導 ◇学習の見通しをもたせるとともに、学習したことを振り返る活動の蓄積 ◇主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	◇自立心や自律性、生命を尊重する心や他者を思いやる心 ◇（学校として設定した重点内容項目との関連） ◇希望と勇気、努力と強い意志 ◇相互理解、寛容 ◇勤労、公共の精神 ◇よりよい学校生活、集団生活の充実 など	◇自然体験やボランティア活動などの社会体験、ものづくり、生産活動などの体験活動、観察・実験、見学や調査、発表や討論などの学習活動 ◇地域の教育資源や地域環境、人材を積極的に活用した学習 ◇自分自身に関すること、他者や社会との関わりに関することの視点を踏まえた資質・能力の育成
キャリア・パスポートの活用			

<家庭・地域等との連携>

